

※個々の施設毎に作成

別添の別紙(個票)

個別施設整理番号	1094	林道台帳索引番号番号	1	施設管理者	標茶町
路線名	塘路林道	林道種類及び区分	自動車道1級	橋梁名	塘路橋
施設の所在地	標茶町塘路	起点からの距離	1.8km	建設年度	1981
供用年数	42	種別	鋼橋	型式	鋼溶接橋I桁
道路橋示方書	昭和55年度版	橋格(設計荷重)	2等橋(14t)	橋下条件	オモシロベツ川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	15.0m(14.3m)		幅員(車道幅員)	6.0m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼溶接橋I桁			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	杭基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	—		
施設の目的利用実態等	塘路林道は、地域住民の利用は見られず、交通量の極めて少ない施設である。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年11月9日				
	調査結果	A1L側にて遊離石灰、部分的なひびわれ、支承のモルタルのうき・剥離、路面の凹凸は生じているが、現状では他部材への影響はなく、経過観察とすることが望ましい。				
	健全性の診断結果	I (健全)	道路橋の機能に支障が生じていない状態。			
	劣化原因	経年劣化による漏水、凍害の影響によるモルタルのうき・剥離が生じたと考えられる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和6年度～令和15年度				
	内容	定期点検				
	実施予定時期	5年に1回の定期点検として、令和5年度に点検実施予定とする。				
	施設の優先度	低	(健全度の考え方) 判定区分 I のため、優先度は「低」とした。			
	対策費用(概算)	橋梁点検 約1,400千円				
管理方法	長寿命化計画として、5年に1回の定期点検を行う。					

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年
対策費用(百万円)					0.7					0.7
対策の内容・実施時期					定期点検					定期点検

備 考										